

火伏地藏祭

8/20・21 馬見原商店街

火伏とは火事を抑えること。火災の多かった馬見原に1563年に火伏地藏尊蔵が安置されてからはじまった火伏地藏祭。今年は大雨の2日間となりましたが、世相を風刺し、お盆やお椀などの家庭用品で造られた「造り物」やみこしにお地藏様を乗せて五ヶ瀬川に入る勇壮な「裸みこし」などいろいろな催しが行われました。



大阿蘇蘇陽太鼓喜楽 (21日)



観衆を巻き込み会場を盛り上げた蘇陽病院エイサー隊 (20日)



仮装した山都町役場の踊り。(21日)



雨にも負けない笑顔。馬見原保育園踊り (21日)



火伏祈願の夜渡語り (20日)

雨でもがんばった子どもみこし (21日)



海賊に扮した明星学園 (21日)



高崎裕士(たかさきひろし)さんの三味線演奏

新若上組「がんばれ日本」



新若上組「だるま」



新若上組「澤穂稀」



新町下組「だるま」

新町下組「がんばれ日本 たちあがる東北七転八起」



新町下組「富士山」



裸みこし。水を浴びながら商店街を激走

第29回

9/11 道の駅清和文楽邑

清和文楽の里まつり

今年29回目を迎えた清和文楽の里まつり。晴天に恵まれ、会場となった道の駅清和文楽邑にはたくさんの観光客や地域の方々を訪れました。今年も好評だった清和文楽無料公演や、野外特設ステージでのイベント。町内から226点の出品があった農産物品評会と特産品のバザーなどイベント盛りだくさんの一日でした。

【農産物品評会】(敬称略。○内は特別賞) 品評会で見事1等を獲得された方々をご紹介します。

- 葉たばこの部 木野哲(郷野原)【県たばこ耕作組会長賞】
- 果樹の部(くり) 下田千秋(尾野尻)【緑川上流産地協議会長賞】
- 野菜の部(トマト) 岩崎重信(鶴ヶ田)【県農業共済組会長賞】
- 「(ピーマン) 佐藤敬二(小中竹)【JA上益城組会長賞】
- 「(キュウリ) 飯星武弘(小笹)【町議会議長賞】
- 「(バラエティトマト) 興相修(上差尾)【JA阿蘇組会長賞】
- 「(キャベツ) 山下九州男(御所)
- 「(根菜類) 藤本しげ子(郷野原)
- 穀物の部 藤沢竹子(須原)【農業委員会会長賞】
- ニラの部 高橋幸隆(御所)【認定農業者協議会長賞】
- 加工品の部 藤本節子(須原)【商工会会長賞】



無料公演終了後に記念撮影



3回行われた無料公演はダイジェスト版。太夫と三味線の熱演(上)。公演前には人形のわかりやすい解説も(右)



品評会入賞者のみなさん



野菜重量当てクイズで野菜をゲット。合志市の田中さん夫妻



ヤマメのつかみ取り



品評会の野菜は表彰式後即売されました。



このカボチャ大きいな～

カラフルな衣装を身にまとったJA上益城女性部の踊り



できあがりを楽しみます



木工教室ではマガジラックを製作



消防団音楽隊HALの演奏



お隣五ヶ瀬町からボーカルグループ「backstay(バックステイ)」



元気あふれる清和小太鼓